

1. 3/2 (日) にアルファー米の調理体験を行いました

アルファー米は、お湯や水を加えるだけで簡単に調理ができる災害時の非常食に適しています。

堀船三丁目町会には、1 箱 50 人前の炊き出し用のものが 11 箱あったため、調理経験のない希望者を募り、28 名の町会員の方に調理体験をしていただきました。この炊き出し用のアルファー米を調理するには 1 箱当たり約 8.5 ℓのお湯が必要なことから、30 ℓのお湯を沸かせる防災用コンロを使用することで、参加者に防災コンロの使用方法も習得していただくことができました。

11 箱のアルファー米を調理すると 550 人前のアルファー米ができます。それを配布するためには、大勢の方に会館へお越しいただかなければならないので、お子様連れの方にも来ていただけるよう、お子様向けにトランプなどのゲームで遊べる「子供広場」も開催しました。

11:45~13:00 の配布予定時間内に、調理したほぼすべてのアルファー米をお配りすることができました。これも、皆さま方のご支援、ご協力のおかげと感謝しております。ありがとうございました。



2. 町会会館に太陽光蓄電池を設置しました

堀船会館には太陽光パネルが設置されていますが、蓄電池がなかったため、太陽光パネルで発電した電力はすべて電力会社へ売電していました。今回蓄電池を設置したことにより、太陽光パネルで発電した電力の一部を蓄電池に貯めることができるようになり、停電などの非常の際に蓄電した電力を会館の 1 階会議室内で使えるようになりました。

太陽光蓄電池は次年度の設置を計画していたため予算計上していませんでしたが、急遽東京都と北区から助成を受けられることになりました。助成は常に受けられるとは限らないので、助成を受けられる時に設置するべきと判断し、予算未計上でしたが設置することにいたしました。

蓄電池設置費用は 308 万円ですが、東京都から 180 万円、北区から 12 万円の合計 192 万円の助成を受けられるため、町会の負担は約 38% の 116 万円となります。但し、助成金の支給は蓄電池設置後となりますので、設置当初の費用は町会が負担することになります。

予算外の支出となるため 2/12 開催の 2 月度合同役員会で蓄電池設置のメリットと急遽設置することになった事情を説明し、承認をいただきました。

3. 青少年委員会主催のホリフネ・ファミリーカフェを開催します

「ホリフネ・ファミリーカフェ」は、地域の人と人との交流を目指して、親子でゲームなどで遊びながら、あるいは保護者同士で気軽におしゃべりしながら、集まった皆さんが新しいつながりを持てることを目的としています。大人も子供もリラックスして楽しく過ごせる場所を提供します。

乳幼児、小・中学生のお子さんとその保護者の皆さんのご参加をお待ちしております。また、保護者の方のみの参加も可能です。

- ①開催日時： 3月29日(土) 14:00 ~ 16:00
- ②場 所： 堀船三丁目会館 2階ホール
- ③参加費： 大人/100円(コーヒー飲み放題) 子供/無料

4. 堀船三丁目町会の防災訓練を行います

堀船三丁目会館の玄関前には、心停止の際に使用する【AED(自動体外式除細動器)】と道路に敷設されている消火栓に差し込んで使用する、軽量で操作も簡単な消火用機材である【スタンドパイプ】が設置されており、必要なときに、どなたでも使用できるようになっています。今回の防災訓練では、いざという時に備えて、この【AED】と【スタンドパイプ】の使用法の講習を行います。

- ①開催日時： 3月30日(日) 10:00 ~ 11:30
- ②場 所： 【AED】 堀船三丁目会館 【スタンドパイプ】 会館近くの消火栓
- ③訓練方法： 【AED】と【スタンドパイプ】の2班に分かれて行います